

出版物名(タイトル)	メキシコ・地人巡礼
著者	小林 孝信
出版社名	現代書館
発行日	2020年2月15日
ページ数	248頁
ISBN	978-4-7684-5869-3
金額	2,000円(税込み・税別) ←どちらかに○
概要 紹介文	<p>原発立地国・メキシコで福島原発事故の現実を伝える！</p> <p>著者にとってメキシコは、1979年に政府間の交換留学・研修制度で1年間居住した地。それから35年の時を経て再訪したメキシコで、各地方を巡って旧友たちと再会を果たす。また、原発立地国でもあるメキシコで、2011年に起きた福島原発事故に関する講演を行うなど精力的に活動を展開。原発近隣の大学などで、伝手をたどりながら、時には飛び込みで講演会を開き、新たな交流を重ねた。</p> <p>目次 プロローグ 第1章 変貌の街角 第2章 巡り合い 第3章 原発反対・ダム反対の現場から 第4章 先住民族の地を訪ねて 第5章 メキシコへ、メキシコから エピローグ</p> <p>著者プロフィール 小林孝信 (コバヤシタカノブ) (著/文) 富山県生まれ、千葉県松戸市在住。(財)海外技術者研修協会(AOTS)元職員。松戸市民ネットワーク、PARC(アジア太平洋資料センター)、日墨交流会などの会員。著書『民族の歴史を旅する—民族移動史ノート』(明石書店)、『超エコ生活モード(SELM)』(コモンズ)、『世界の小さな旅路より』(現代書館)。</p>
連絡先	<p>株式会社 現代書館</p> <p><a href="http://www.gendaishokan.co.jp/goods/ISBN978-4-7684-5869-3.htm">http://www.gendaishokan.co.jp/goods/ISBN978-4-7684-5869-3.htm</a></p>